

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和2年度

施策コード	332	施策	生活困窮者への支援と社会保障制度の適正な運営
管理事業	後期高齢者医療事業	所管部局	健康医療部

1	所管室課	国民健康保険課	事業名	後期高齢者医療総務事業
事業概要				
後期高齢者医療総務				
活動実績				
後期高齢者医療制度に係る事務の補助として会計年度任用職員1名を任用し、並びに限度額認定証等の印刷及び発送を行った。				
・限度額認定証交付件数 平成30年度…8,229件、令和元年度…9,082件、令和2年度…9,761件				
		年度	令和2年度	評価の視点
		決算額（千円）	3,189	※課題があるものは■ ■ 市民ニーズ、社会的役割 □ 有効性 ■ 効率性 □ 公平性 □ 持続可能性
		一般財源の比率（%）	0.0	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		今後の実施計画の方向性・内容
		新型コロナウイルス感染症の影響で、来庁を控えてもらったため、郵送による手続きを推奨しており、郵送料が上昇している。		
継続				

2	所管室課	国民健康保険課	事業名	後期高齢者医療システム事業
事業概要				
後期高齢者医療システム管理				
活動実績				
【スマートフォン決済サービス導入による拡充】 <令和2年度実績> 件数 465件 収納金額 5,633千円 うち、スマホ決済導入アプリ…LINE Pay、PayPay 件数 8件 収納金額 33千円				
		年度	令和2年度	評価の視点
		決算額（千円）	35,609	※課題があるものは■ □ 市民ニーズ、社会的役割 □ 有効性 ■ 効率性 □ 公平性 ■ 持続可能性
		一般財源の比率（%）	0.0	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		今後の実施計画の方向性・内容
		市町村業務である後期高齢者医療保険料の納付管理・催告業務、各種申請・届出の受付等を行うため、後期高齢者医療システムの保守管理・改修を行う必要不可欠な事業である。また、後期高齢者医療に係る基幹系システムの利用に対する電算処理負担金であり、業務を適正に行うため、必要不可欠な事業である。被保険者の増加や、システム更新等により、事業費が増大しないようにすることが課題である。		
継続				

3	所管室課	国民健康保険課	事業名	後期高齢者医療徴収事業
事業概要				
後期高齢者医療資格収納事務				
活動実績				
後期高齢者医療被保険者証の送付並びに納入通知書を送付するとともに、収納に関して年齢到達者への口座振替を案内・推奨に務めた。				
		年度	令和2年度	評価の視点
		決算額（千円）	28,082	※課題があるものは■ ■ 市民ニーズ、社会的役割 □ 有効性 ■ 効率性 □ 公平性 □ 持続可能性
		一般財源の比率（%）	0.0	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		今後の実施計画の方向性・内容
		市町村業務である後期高齢者医療保険料の納付管理・催告業務、各種申請・届出の受付等は必要不可欠な事業である。		
継続				

上記以外の予算事業

※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名
国民健康保険課	被保険者還付加算金事業		
国民健康保険課	被保険者保険料還付事業		

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和2年度

施策コード	332	施策	生活困窮者への支援と社会保障制度の適正な運営
管理事業	後期高齢者医療事業	所管部局	健康医療部

4	所管室課	国民健康保険課	事業名	後期高齢者医療保険料滞納整理事業
事業概要				
後期高齢者医療保険料滞納整理				
活動実績				
後期高齢者医療保険料滞納者への保険料納付書及び催告書を送付した。				
		年度	令和2年度	評価の視点 ※課題があるものは■ ■ 市民ニーズ、社会的役割 □ 有効性 ■ 効率性 □ 公平性 □ 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
		決算額 (千円)	107	
		一般財源の比率 (%)	0.0	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 市町村業務である後期高齢者医療保険料の納付管理・催告業務は必要不可欠な事業である。		

5	所管室課	国民健康保険課	事業名	後期高齢者医療広域連合納付金支払事業
事業概要				
後期高齢者医療広域連合納付金支払				
活動実績				
大阪府後期高齢者医療広域連合へ保険料及び市負担金の支払を行った。				
		年度	令和2年度	評価の視点 ※課題があるものは■ □ 市民ニーズ、社会的役割 □ 有効性 □ 効率性 □ 公平性 □ 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
		決算額 (千円)	5,431,233	
		一般財源の比率 (%)	0.0	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		

	所管室課		事業名	
事業概要				
活動実績				
		年度	令和2年度	評価の視点 ※課題があるものは■ □ 市民ニーズ、社会的役割 □ 有効性 □ 効率性 □ 公平性 □ 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
		決算額 (千円)		
		一般財源の比率 (%)		
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名